

様式第6号(第2条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	令和4年度 第2回御荘夢創造館運営懇話会	
2 議題	1 令和4年度 事業実施状況報告について 2 令和4年度 利用者数について 令和5年度 事業実施計画案について 3 その他	
3 開催日時	令和5年3月3日(金) 14時00分から14時45分まで	
4 開催場所	御荘夢創造館 1階 児童劇場	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	三好 睦人、坂尾 良美、前田 裕子、稲垣 大介、 田中 俊行、吉田 理香、山岡 基樹、中平 葉子、 水谷 辰彦	
7 担当所属	所属名	御荘夢創造館
	担当職員 (職・氏名)	館長 幸田 栄子 係長 藤本 光代 主査 小山 智美
8 その他の 出席職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
藤本係長	ただ今より、令和4年度第2回御荘夢創造館運営懇話会を開催いたします。始めに、館長の幸田より開会の挨拶を申し上げます。
幸田館長	(開会挨拶)
藤本係長	本日の会議は、お手元にお配りしています会次第に沿って進めてまいります。本日の会議につきましては、会の終了後に会議録を作成して、町のホームページで公開することとなっております。会議録の作成と公開については、こちらに一任していただいてよろしいでしょうか。
委員一同	(異議なし)
小山主査	(議題(1)令和4年度事業実施状況報告について説明)
藤本係長	説明が終わりましたが、御意見、御質問はございませんか。
委員一同	(意見なし)
小山主査	(議題(2)令和4年度利用者数、令和5年度事業実施計画案について説明)
藤本係長	説明が終わりましたが、御意見、御質問はございませんか。
中平委員	子育て支援「こあら」の11月4回実施の参加人数がすごく多いなあと思いますが、何ででしょうか。ほかの月と比べ、断トツ多いですね。
藤本係長	11月には、「こあら」と夢創造館で、不審者の対応訓練をしました。その際たくさん出席をしていただいて多かったのと、11月は過ごしやすい季節になってきたので、参加人数が多かったのではないかと思います。
中平委員	子育て支援「こあら」とは、何をされているのですか。
山岡委員	3歳未満のお子さんをお持ちの保護者と子どもに遊び場を提供するという子育て支援事業を御荘保育所でやっていて、週5日、火木が園庭開放で、月水金は、保育所のホールで活動をしています。未就園のお子さんを対象として、保育園の広いホールで遊び場を提供していますが、保育所ではどうしてもホールを使うお誕生日会など行事があります。そういうときは、

発言者	発言内容
	<p>「こあら」は夢創造館をお借りしてやっています。11月の参加者がちょっと多いのは、生活発表会というお遊戯会みたいなものが12月の頭にありまして、その練習をするのに、11月の後半にホールが使えない関係で、夢創造館を使わせていただいているため、多いのだと思います。</p>
中平委員	<p>ありがとうございます。「こあら」に参加している方たちは、希望者ですか。募集をかけているのですか。</p>
山岡委員	<p>募集は、特にはかけてはいません。自由に来て遊んでいただくような形です。</p>
中平委員	<p>事務局はどこにあるのですか。</p>
山岡委員	<p>御荘保育所です。</p>
藤本係長	<p>ありがとうございました。 (3)のその他にうつります。私から御報告いたします。前回の懇話会でもお話しましたが、夢創造館は、令和6年度に改修を行う予定です。前回御意見をいただきまして、今年度11月に町内の全小学生を対象に、改修に関するアンケートを、活動教室のアンケートと併せて実施いたしました。活動教室の結果について、小山より報告をさせていただきます。</p>
小山主査	<p>前回の懇話会のときに活動教室について、時代にあった新たな教室を入れてみたらどうだろうかとの御意見をいただきアンケートを実施しました。活動教室に参加したことはあるか、との問いには、地域差があるものの、各地域の子が、参加したことがあるとの回答でした。 また、参加しなかった理由として、家から遠いから、送迎がないと行けないという保護者の都合や、週末はゆっくりしたい、コロナが心配で参加しなかったとの意見があるなか、知らなかったという回答も多く見られ、もっと周知していく必要性を感じました。 次にあればいいなと思う活動教室については、絵やイラストを描く教室や、スポーツなど体を動かす教室、スライムやハーバリウム、プラ板などをつくるハンドメイド教室、料理教室という意見が多くあります。来年度は、ハンドメイド教室を行う方向で、話を進めており、講師と交渉中です。 また、スポーツについては、本館で行うことは、館内の広さや雨の場合など、課題が多くあることから、隣のB&G海洋センターの体育館を借りるなど、年に数回の開催を検討しています。料理教室との意見については、状況を見て、季節のイベン</p>

発言者	発言内容
藤本係長	<p>トなどで行っていければと考えています。 絵を描きたいという意見については、既存の油絵教室のPRや、本館職員によるイラスト教室を検討しています。</p> <p>活動教室のアンケートについて、報告をさせていただきましたが、御意見等ございませんか。</p>
中平委員	<p>早速、実施いただけただけですね。</p>
坂尾委員	<p>先ほどの活動教室の課題の中で送迎での地域差がある。送迎のことが出ていたと思うのですが、これは何らかの対策を考えているようなことがあるのでしょうか。それとも、今後について考えていることがあったら教えてもらえたらと思います。</p>
小山主査	<p>現在の活動教室は、夏休み期間には、月に2回開催しております。そのうちの1日が、平日の場合があるのですが、これからは、できるだけ土曜、日曜などの週末に設定できればいいかなと考えております。</p>
三好委員	<p>アンケートの中で教室を知らなかったということですが、周知は、ホームページだけでしょうか。広報のほうに載ったりすることはありますか。</p>
藤本係長	<p>活動教室については、小学生が対象のものになるので、各学校を通じて、家庭に案内文書を送らせていただくという方法を取っています。</p>
三好委員	<p>愛南町全域にですか。</p>
藤本係長	<p>はい。全児童に配布しています。この辺りの地域だけでなく、全小学生を対象に配布をしているので、それを見て、申込みをしてもらうという形をとっています。今回のアンケートは、子どもにアンケートをとりましたので、もしかしたら、家に持ち帰り、保護者に渡したあと、知らないままになってしまったのかなというところもあります。</p>
幸田館長	<p>活動教室であればいいなと思うところを見ると、遊びって変わってきているんだなと感じますね。</p>
藤本係長	<p>続きまして、改修に係るアンケートを御覧いただいたらと思います。改修に係るアンケートについての内容は、次のとおりです。1の夢創造館に行った事がありますかという問いにつきましては、地域差はあるものの、全体で90%以上が行ったこと</p>

発言者	発言内容
	<p>があるとの回答でした。2のどのよう過ぎたいですかという質問では、スポーツなど、体を使った遊びをしたいとの回答が、どの学年も半数ほどありました。家とは違うことができる場所として、思い切り体を動かしたいと思う子どもたちが多いのだと感じています。改修に関しての、あったらいいなという自由記述の内容を要約し、屋内スペース、屋外スペースで分け、まとめています。屋内スペースでのことで、1番希望が多かったのは、本、読書に関することでした。本がたくさんあったらいいな、本を読む静かなスペースが欲しい、新しい本が読みたいなどの内容でした。ゲームをしたいという意見も多かったです。屋外スペースのことでは、遊具に関するものが1番多くありました。遊具で遊びたい、もっと遊具が欲しいとの内容でした。ここ数年、老朽化により、遊具を撤去し、現在、設置遊具は、三つとなっています。そのため、遊具についての意見が多かったのではないかと考えています。こちらのアンケートの結果を踏まえ、改修案について、不具合か所の修繕、トイレの洋式化、電気のLED化、駐車場の陥没修繕、ホールを広く利用するためのトイレの壁を撤去、屋外に自転車や一輪車のコースの設置、このトイレ前の壁の撤去や屋外に自転車一輪車の設置につきましては、数年前から出ていた案です。これに加え、アンケートの結果を受け、屋内については、大幅な工事を伴うものではありませんが、図書充実、読書や勉強スペースの確保、自由に工作ができるように、制作コーナーの設置、遊戯室や貸出し等のおもちゃを見直し、充実を図ることを考えています。また、屋外については、遊具の増設、自転車等の乗り物が乗れるコースを設置、ベンチや椅子の設置を考えています。</p> <p>説明は以上となります。</p> <p>改修についてのアンケートや改修についての御意見等、何でも構いませんので、御意見いただけたらと思います。</p>
坂尾委員	<p>自転車が乗れるコースというのはどういうものですか。自転車道みたいなのを作るのでか。</p>
藤本係長	<p>そうです。今、ホールで自転車に乗っているのですが、以前混雑したときに危ないという、御意見がありましたので、自転車に乗るスペースを外に持っていったらどうだろうかという案があり、それを実施したいなと考えています。</p>
坂尾委員	<p>施設の周りをグルッと回るようにですか。</p>
藤本係長	<p>具体的なものにはなっていないのですが、安全に乗れるようなコースを作りたいなと考えています。</p>

発言者	発言内容
田中委員	<p>令和6年度実施予定ということなのですが、それでは来年度、実施設計ということで、設計委託料を組んで、設計がある程度できる予定ってということで考えてよろしいですか。これだけ改修案があり、いろいろな御意見があるので、実際に実施設計するに当たって、どういった方法で設計委託をするのかなと思ったのですが。</p>
幸田館長	<p>具体的にというところはこれからです。</p>
坂尾委員	<p>改修に当たる予算を6年度に取っているんですね。</p>
幸田館長	<p>5年度は、ねりんピックがあり、こちら会場になりますので、改修は、6年度に開始の予定です。</p>
水谷委員	<p>資料を見ていたら、あったらいいなと思う屋外スペースでボルダリングという意見が多数あります。これはどういうふうに設置していいのか、石はどこに売っているのかなどと思うのですが、取りに来ていただけるのであれば、うちにあるので、あげます。</p>
藤本係長	<p>今回アンケートをとってたくさん子どもたちの自由な意見が聞けて、すごく有難かったし、参考になる部分がたくさんありました。アンケートを実施して良かったと思っています。</p> <p>それではアンケートの結果の内容については、以上となります。ありがとうございます。</p>
幸田館長	<p>それでは、私のほうから資料はないのですが、情報提供として、こういった動きがあるところを子育てに関わる皆さんにお伝えをしておければと思います。</p> <p>愛南町では、B&G財団が進めている子どもの第三の居場所事業というところに取り組もうと考えています。これは、B&G財団が子どもたちが安心して過ごせる環境、自己肯定感であるとか、人や社会と関わる力、生活習慣、学習習慣など、将来の自立に向けて生き抜く力を育む事業として、全国に拡大をしている事業です。隣にB&Gがありますので、連携をし、また、開設の助成金や3年間の運営助成もあります。現在核家族化率やひとり親の世帯も増えてきていますので、そういった少し支援やサポートが必要かなという子どもたちの居場所づくりというところに取り組みたいと考えています。場所として、この夢創の敷地を考えているので6年度の改修と併せて、一体的に考えていけたらいいかなと思っています。学習支援を必要とすることであるとか、ひとり親で食事等への支援というところも一体的に考えています。個別のケースということになるので、かな</p>

発言者	発言内容
藤本係長	<p>りデリケートな問題も出てくるかとは思いますが、始めはいろんな子が行きながら、その中で支援の必要な子に、きちんとした支援が届くような場所になっていったらいいのかなというふうには考えています。基本的な生活習慣の取得であったり、親自身も相談できる場所で子ども食堂を通しての食育の場といったような事業が展開できたらいいかなというふうに考えています。また、具体的な建物の構想であるとか、運営というところはまだ今からではあるんですけど、一応こういう事業に取り組みたいというところで、財団には、手を挙げている状況です。それを進めるに当たっては、また皆さん方の意見もお聞きしたいなと思っておりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>今おかえり子どもクラブを社会福祉協議会に委託をして地域で地域食堂、子ども食堂等も展開しているのですが、その中でやはり、周辺の状況でちょっとお風呂入ってないのかなとか、御飯が食べられているかなという気になる子どもたちのことが、少し気になるという声も聞きます。そういった子どもたちにきちんと支援が届いて地域全体でサポートできる場所になっていったらいいかなと思っています。</p> <p>本日は貴重な御意見をいただきありがとうございました。 以上をもちまして、令和4年度第2回夢創造館運営懇話会を終了いたします。本日はお忙しい中、ありがとうございました。</p>